

令和7年度1回国立大学法人静岡大学経営協議会議事要録

日 時 令和7年4月23日（水）14時00分～14時48分
場 所 事務局5階大会議室
出席者 赤塚、岩崎(Web参加)、大石、大須賀、鈴木、野田(Web参加)、平木、
牧田(Web参加)、三輪(Web参加)の各委員
日詰、塩尻、金原、二又、大石、鈴木、佐藤、大島、吉川の各委員
欠席者 加藤委員
陪席者 高倉、大橋の各副学長、飯田、河島の各監事

議事に先立ち、議長から、新たに就任した委員について紹介があり、委員から挨拶があった。

I 前回議事録の承認

令和6年度第7回国立大学法人静岡大学経営協議会議事録（案）を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 学長選考・監察会議委員の選出について

議長から、栗村委員の退任に伴う学長選考・監察会議委員の選出について、資料1により、概要説明があった。続いて佐藤委員から、業務、組織、任期等の説明があった。

続いて鈴木委員から、後任の委員の選出について各界のバランスを考慮し牧田委員を選出したい旨、提案があり、審議の結果、牧田委員を選出し、併せて当該委員の承諾を得た。

2 国立大学法人静岡大学役員報酬規程の一部改正について

議長から、令和7年4月1日付けで就任した役員の報酬について、資料2により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

III 報告事項

1 第4期中期計画の変更の認可について

二又委員から、第4期中期計画の変更の認可について、資料3により報告があった。

2 令和7年度静岡大学入学試験状況について

塩尻委員から、令和7年度静岡大学入学試験状況について、資料4により報告があった。

なお、平木委員及び三輪委員から質問があり、塩尻委員から、入試倍率及び入学者の静岡県出身者の割合について、補足説明があった。

また、赤塚委員から、入試状況や入学した学生の状況など様々なデータを分析する際の手法として、静岡大学と同規模の大学と比較分析を行う必要がある旨の意見があり、塩尻委員から、同規模の大学と志願倍率や就職状況の比較分析を行っていること、教育の質の充実と併せて広報活動に力を入れていることの説明があった。

3 役員・部局長等について

議長から、令和7年5月1日付けで学長特別補佐2名を指名することについて、資料5により報告があった。

平木委員から、学長特別補佐の任期が1年であることに関して、職務内容である特許取得戦略及び県東部の特定事業支援を踏まえると1年で結実するものではないと思うがいかがかとの質問があり、学長から、短期間で成果が出るものではなく、腰を据えて取組みたいと考えているが、まずは1年やってみて評価したいとの説明があった。

4 国立大学協会「わが国の将来を担う国立大学の新たな将来像」の公表について

議長から、「わが国の将来を担う国立大学の新たな将来像」が国立大学協会から公表されたことについて、資料6により紹介があった。

5 令和7年度文部科学省等公募事業への対応状況について

佐藤委員から、現時点における文部科学省等公募事業への応募検討状況及び申請状況等について、資料7により報告があった。

IV その他

1 静岡大学関連記事

議長から、静岡大学に関連する新聞記事について、参考資料として紹介があった。

以 上